

# み

（6万トン）、  
は「19年分  
（）」に相当  
興を早急に  
被災地だ  
は不可能な  
月、全国の  
の受け入れ  
に広域処理  
ガイドライ  
8月に山形  
都が受け入  
景物鉄道（J  
テナでの輸  
送を担当し、11月から岩手  
県宮古市のがれきを搬入  
し、都内で焼却作業を始め  
ている。

ただ、それ以降、正式に  
受け入れを表明する自治体  
は、まだ出てきていない。  
最大の課題は「原発事故の  
影響で、放射性物質に汚染  
されたがれきが地域に持ち  
込まれ、住民の健康被害を  
拡大するのではないか」と  
の懸念だ。  
政府が昨年5月に出した  
処理指針では、放射性物質  
に汚染されたがれきでも、  
安全に焼却処理を行うこと  
が可能と説明。「1キロ当た  
りの放射性セシウムが80  
00ベクレル以下のもが対象」  
などの基準を提示し、人の  
健康への影響が出ないよ  
う、国の責任で安全性を確  
保することをはっきりと示  
している。

## 公開が必要 「まちづくり」へ

から1年が  
こにきて、  
な受け入れ  
体も現れ始  
や排出ガスの放射能濃度な  
どを測定したところ、国の  
基準値を十分に下回り、安  
全性を確認した。  
7日には秋田県と岩手県  
とを表明した。

### ディールエージェント

物流不動産の仲介・管理  
事業を展開するディールエ  
ージェント（桐西一太社長、  
東京都中央区）は4月末ま  
での期間、業界初という空  
き倉庫スペース情報の買い  
取りサービスを展開する。  
物流不動産仲介市場は情報  
流通が不十分な部分がある  
ため、空きスペース情報を  
再収集した上で顧客の荷主  
企業や物流事業者が案内  
し、物流不動産市場におけ  
る需給のマッチングをサポ  
ートしていく。  
関東圏の倉庫オーナーや  
サブリース事業者など貸主  
を対象に、1物件につき1  
回に限り情報料を支払う。  
床面積は1650平方以  
上5000円、990平  
方以上1650平方以未  
満は3000円、990平

## 空き倉庫スペース情報買い取り 物流不動産マッチング支援

方未満では1000円に  
それぞれ料金を設定。情報  
料の支払いは不正防止や情  
報の質を担保するため、申  
し込み後に実施する貸主と  
の面談や現地調査を踏まえ  
て判断する。  
物件情報は無償でのやり  
取りが一般的とされるが、  
情報の量と質がサービスの  
本質と規定し、情報提供者  
へのインセンティブを期間  
限定で設けた。集めた情報  
は400〜500社に上る  
クライアントのニーズに応  
じ、可及的速やかに提供し  
ていく方針だ。  
同社は物流不動産の仲介  
事業を目的として2009  
年4月に設立された。物流  
不動産に特化したプロフェ  
ッショナルを自任し、賃貸  
・売買の仲介をはじめ、物  
流適地の調査や提案、土地  
有効活用の支援、コンサル  
ティングとワンストップサ  
ービスを提供。これまでに  
首都圏を中心に15万平方  
の賃貸仲介実績を誇る。  
物流拠点の配置を不動産  
的な解決策で最適化してお  
り、開発プロジェクトの促  
進、営業倉庫の稼働率アッ  
プ、複雑な権利関係の整理  
などに注力。①情報の質と  
量の情報の提供・提案力③  
全国の物流事業者とのネッ  
トワーク④最適なソリュー  
ション（問題解決法）の提  
案⑤高い専門性——をセ  
ルスポイントに掲げる。  
仲介部営業部長は「物  
流不動産情報の目詰まりを  
正すため、情報を有償で取  
得して空きスペースの有効  
活用を図っていききたい。1  
000社にダイレクトメ  
ッセージを送ったところ、上々  
の反応が寄せられており、  
ニーズはあるはず」と手応  
えをつかんでいる。  
(沢田 顕嗣)

### 陸上部を旗揚げ 日立

日立物流は4月1日をメドに「日立物流グル  
ープ陸上部」を旗揚げする。日立電線のマランソン部  
を譲り受け、グループのシンボルスポートを発足。  
グループの求心力を高める象徴ならびに対外的な  
広告塔と位置付け、2015年度の達成目標に掲  
げる連結売上高7500億円、同じく営業利益3



石田運送はお客様に幸運をお送りする会社です。  
あらゆる物流の問題に挑戦し勝ち(価値)を創造します。

# 石田運送株式会社

代表取締役 石田 国勝



ISO 9001 A21 7814  
ISO 14001 A21 ENV716

- |           |           |                  |                  |                  |
|-----------|-----------|------------------|------------------|------------------|
| □本 社      | 〒344-0014 | 埼玉県春日部市豊野町2-11-1 | TEL 048-731-4100 | FAX 048-731-4101 |
| □野田物流センター | 〒270-0217 | 千葉県野田市はやま22-1    | TEL 04-7196-8100 | FAX 04-7196-8101 |
| □茨城物流センター | 〒306-0654 | 茨城県坂東市上出島1216-4  | TEL 0297-34-2001 | FAX 0297-34-2002 |
| □足立物流センター | 〒121-0836 | 東京都足立区入谷3-14-3   | TEL 03-5647-0570 | FAX 03-5647-0571 |
| □大阪営業所    | 〒572-0816 | 大阪府寝屋川市河北中町37-2  | TEL 072-824-6722 | FAX 072-880-3232 |